

新しい配車支援サービスのご案内

かんたん操作・すぐ使える・低コスト

MeeTruck

サービスの特徴やお問い合わせはこちら

Q ミートラックで検索

Japan
Trucking
Association

広報 とらつく

毎月1日・15日発行

12月15日号

発行所 公益社団法人 全日本トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5

全日本トラック協会会館

☎ (03) 3354-1029 (総務部広報室)

http://www.jta.or.jp

※紙面に掲載する際、お問い合わせは広報室まで

(定価・税込348円/会員の購読料は会費に含まれます)

News Headline

主な紙面内容

2・3

・トラック協会ニュース
・官公庁ニュース(国交省等)

4・5

<年表>令和2年
トラック この1年(回顧)
・全日本トラック協会の主な活動
・運輸関係行政等の主な動向

6・7

・トラック運送業に係る
「標準的な運賃」の
届出に向けて
第3回(最終回)
「標準的な運賃」の
さらなる浸透へ

8

・年末年始・輸送繁忙期の
事故防止対策の徹底を今号に掲載した記事の関連資料と
関連HPへは全ト協HPバナーから
アクセスできます。

▼全ト協会員専用ページのパスワード▼

12/15~R3.1/14 5749

1/15~2/14 6043

全ト協

第188回理事会で令和3年度事業計画骨子を了承



テーブルへのアクリル板の設置など新型コロナウイルス感染症対策を行った上で理事会を開催した(12月3日、第一ホテル東京)

議事では、①令和3年度事業計画骨子(案)、②2年度優秀運転者顕章(案)、③宮崎トラックス

坂本 克己
全ト協会長コロナ禍に直面する事業者の
事業維持・継続対策を強化全日本トラック協会は12月3日、東京都港区の第一ホテル東京で第188回理事会を開催した。
坂本直也国土交通省自動車局長による来賓あいさつ(詳細2面)、坂本氏会長によるあいさつ(詳細別項)の後、令和3年度事業計画骨子(案)などの審議事項について審議を行い、原案通り承認した。
3年度事業計画骨子では、①新型コロナウイルス感染症対策等の推進、②改正貨物自動車運送事業法の周知徹底及び「標準的な運賃」の浸透等による適正な運賃・料金収受の推進などの最重点施策7項目と、重点施策5項目を決定した。

「新型コロナウイルス感染症対策等の推進」など最重点施策7項目を策定

今こそ業界が一致団結して
改正事業法・道路整備の成果をコロナ禍の中で、トラックドライバーのessenシャルワーカー(社会で必要不可欠な労働者)としての役割や重要性が、社会の皆様から高く評価されている。これも、皆様の日々の活躍の賜物だと感じており、改めて感謝申し上げる。
「標準的な運賃」に関しては、コロナ禍に見舞われたこともあり、荷主や運送事業者への浸透が未だ半ばであるといえる。議員立法によって成立した改正貨物自動車運送事業法をより実効性のあるものにしていくことは、私たちトラック運送業界の重要な責務である。
全日本トラック協会は、今年月中旬以降、各都道府県トラック協会が取りまとめた主要荷主約4万6千事業者に対して、協力要請文書を送付するとともに、適正運賃収受の実現に向けた広告を日本経済新聞に掲載する予定である。荷主側もコロナ

テーシオン(TS)の売却(案)、⑤鹿児島TSの

長つ
会さ
あ
い
要
旨コロナ禍の中で、トラックドライバーのessenシャルワーカー(社会で必要不可欠な労働者)としての役割や重要性が、社会の皆様から高く評価されている。これも、皆様の日々の活躍の賜物だと感じており、改めて感謝申し上げる。
「標準的な運賃」に関しては、コロナ禍に見舞われたこともあり、荷主や運送事業者への浸透が未だ半ばであるといえる。議員立法によって成立した改正貨物自動車運送事業法をより実効性のあるものにしていくことは、私たちトラック運送業界の重要な責務である。
全日本トラック協会は、今年月中旬以降、各都道府県トラック協会が取りまとめた主要荷主約4万6千事業者に対して、協力要請文書を送付するとともに、適正運賃収受の実現に向けた広告を日本経済新聞に掲載する予定である。荷主側もコロナ

自民党トラック議連総会で要望を説明する坂本会長(12月3日、ルポール麹町)

全日本トラック協会は、12月3日、自由民主党トラック輸送振興議員連盟(細田博之会長)総会に出席し、令和3年度税制改正・予算に関する最重点事項を説明した。冒頭あいさつに立った細田博之自民党トラック議連会長は、「コロナショックがきわめて甚大である中、トラック運送業界は様々な影響を受けている。我々トラック議連は、高速道路料金の引下げや雇用調整助成金等によって問題の克服に努め、働き方改革やIoTのさらなる導入などによって前向きな対応を行っている。厳しい状況に置かれてい



北側会長に要望書を手渡す坂本会長(12月3日、衆議院第一議員会館)

冒頭、北側製鉄協会会長が、「トラック運送事業者の皆様は、コロナ禍においても我が国の経済活動を支えるessenシャルワーカーであり、皆様方のご活躍に対して厚く御礼申し上げます。皆様からの3次補正予算案や3年度

公明党トラック議員懇話会に対して要望事項を説明
エッセンシャルワーカーとしての活躍を高く評価全日本トラック協会は、12月3日、衆議院第一議員会館で開催された公明党トラック議員懇話会(北側 雄会長)に出席し、トラック運送業界からの最重点要望事項について説明した。
冒頭、北側製鉄協会会長が、「トラック運送事業者の皆様は、コロナ禍においても我が国の経済活動を支えるessenシャルワーカーであり、皆様方のご活躍に対して厚く御礼申し上げます。皆様からの3次補正予算案や3年度全日本トラック協会は、12月3日、衆議院第一議員会館で開催された公明党トラック議員懇話会(北側 雄会長)に出席し、トラック運送業界からの最重点要望事項について説明した。
冒頭、北側製鉄協会会長が、「トラック運送事業者の皆様は、コロナ禍においても我が国の経済活動を支えるessenシャルワーカーであり、皆様方のご活躍に対して厚く御礼申し上げます。皆様からの3次補正予算案や3年度

全日本トラック協会は、12月3日、自由民主党トラック輸送振興議員連盟(細田博之会長)総会に出席し、令和3年度税制改正・予算に関する最重点事項を説明した。冒頭あいさつに立った細田博之自民党トラック議連会長は、「コロナショックがきわめて甚大である中、トラック運送業界は様々な影響を受けている。我々トラック議連は、高速道路料金の引下げや雇用調整助成金等によって問題の克服に努め、働き方改革やIoTのさらなる導入などによって前向きな対応を行っている。厳しい状況に置かれてい

全日本トラック協会は、12月3日、衆議院第一議員会館で開催された公明党トラック議員懇話会(北側 雄会長)に出席し、トラック運送業界からの最重点要望事項について説明した。
冒頭、北側製鉄協会会長が、「トラック運送事業者の皆様は、コロナ禍においても我が国の経済活動を支えるessenシャルワーカーであり、皆様方のご活躍に対して厚く御礼申し上げます。皆様からの3次補正予算案や3年度

輸送統計

令和2年9月分
▶国土交通省調べ

	輸送量	前年同月比
特別機合せ(千トン)	5,155	95.4%
一般	—	96.3%
トラック	367,354	105.8%

交通事故統計

令和2年10月末
事業用トラック第1当事者死亡事故件数
軽貨物は除く。()内は前年同月比増減数
▶警察庁調べ

事業用貨物自動車の死亡事故件数	計	全国の死亡事故件数	交通事故死者数(人)
大型	95	2,212	2,261
中型	38	2,261	2,664
準中型	27	4	(-340)
普通	4	(-254)	(-270)
	(±0)	(-33)	

コラムラインナップ

トラック運送事業者のための経営のヒント【コロナ禍による逆風と標準的な運賃】…3面/
食の新旧街道を行く【「知られざる鯖街道」滋賀県木之本の鯖ずし】…7面8Lエンジン搭載のQuonが
更なる生産性を実現

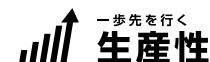
11Lエンジンに加えて8Lエンジン搭載車がラインアップに加わりました。

ウイングはもちろん、ダンプ、ミキサー仕様もご用意。

より多く、より効率的に生産性の高い車両を提供します。



Going the Extra Mile



最大700kg*の積載能力向上を実現

8Lエンジンの採用により、シャーシを300kg軽量化することに成功、また架装メーカーとの協業によるボディの軽量化で「パーフェクトQuon」に標準仕様車と高積載仕様車を設定しました。
輸送の効率化を通して、お客様の生産性はさらに一歩前進します。

ミキサー高積載仕様車



ダンプ高積載仕様車



カーゴ高積載仕様車 *当社GH11エンジン搭載「パーフェクトQuon」比



軽量・コンパクトかつパワフルな「GH8エンジン」

ダウンサイジングにより軽量・コンパクトでありながら、低回転から幅広い回転域で力強いトルクを発生。平成28年排出ガス規制に適合するとともに、全車重量車燃費基準+5%を達成。

UDトラックス公式ホームページで
Quon8Lエンジン搭載車をお確かめください。

全日本トラック協会の主な活動

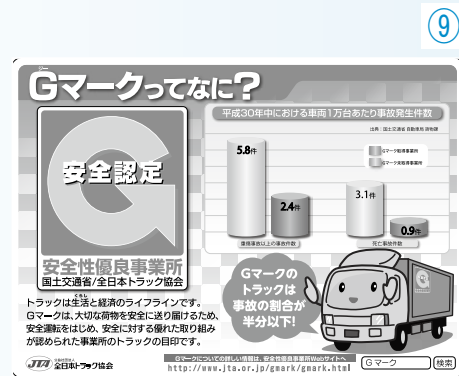
1月 21日	▽「令和2年新年賀詞交歓会」を開催（写真①）
2月 14日	▽「全国トラック協会会長会議」を開催（写真②）
3月 5日	▽「第184回理事会および第14回国貨物自動車運送適正化事業実施機関本部長会議を開催
6日	▽「事業用トラックドライバー研修テキスト2020年（令和2年）3月改訂版」を公開
18日	▽「公明党新型コロナウイルス感染症対策本部（本部長・斉藤鉄夫幹事長と国土交通部会（岡本三成部会長による合同会議）出席
19日	▽「自由民主党経済成長戦略本部（本部長・岸田文雄政務調査会長・新型コロナウイルス関連肺炎対策本部（本部長・田村憲久政務調査会長代理）合同会議・国土交通部会（小里泰弘部会長）出席
23日	▽「自民党トラック輸送振興議員連盟の細田博之会長（写真④）、赤澤亮正幹事長、橘慶一郎事務局長に対し要望活動を実施
4月 1日	▽「中央近代化基金融資（激甚災害融資）」の公募枠を当初の10億円から50億円に増額し受付開始
7日	▽「新型コロナウイルス感染症対策本部（本部長・坂本克己全日本トラック協会会長）を設置（写真⑤）
10日	▽「新型コロナウイルス感染症拡大地域への運行を行うトラックドライバーの世帯に対し、愛媛県内の小学校長が児童の自宅待機を求めた事案について、再発防止に向けた文部科学省への申し入れを行うよう一見勝之国土交通省自動車局長に要請。同事案および国交省の申し入れを受け、文科省が通達発出
24日	▽「第52回国貨物自動車トラックドライバー・コンテストの開催中止を発表
5月 6日	▽「ニッポン放送のラジオ番組『Voice of workers（ボイス オブ ワーカーズ）』に坂本克己全日本協会会長が出演し、コロナ禍におけるトラック運送業界の取り組みについて全国発信
8日	▽「日本貨物運送協同組合連合会（日貨協連）とともに、国交省の池田豊人道路局長に対し「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う高速道路料金の大口・多頻度割引に関する緊急要望書」を提出
13日	▽「新型コロナウイルス感染症対策本部、会員事業者への追加緊急経済支援対策として、①中央近代化基金「激甚災害融資」公募枠を50億円→100億円へ倍増、②全日本協会員への令和2年度の5月～9月の5か月分の会費免除、③「全国関連事業推進助成金」の特別支援措置（2億円）——の実施を決定
14日	▽「トラックにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン（第1版）」を公表
18日	▽「令和2年度第2次補正予算編成に対する新型コロナウイルスに係るトラック運送業界からの支援要望書」を自民党トラック輸送振興議員連盟（細田博之会長）へ提出
19日	▽「全国紙（朝日新聞・読売新聞・毎日新聞・産経新聞・日本経済新聞）とトラック紙等（北海道新聞・河北新報・東京新聞・新潟日報・北國新聞・中日新聞・北陸中日新聞・中国新聞・愛媛新聞・西日本新聞）の朝刊に、全7段サイズの意見広告「社会とくらしを支え続けるトラック」を掲出（写真⑦）
25日	▽「加藤勝信厚生労働大臣に対し、雇用調整助成金の特例措置期間の延長に関する要望書を提出
6月 1日	▽「書面決議で開催した第185回理事会の議案を承認
12日	▽「トラックにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン（第2版）」を公表
25日	▽「第97回通常総会を開催（写真⑧）
25日	▽「第25回国貨物自動車トラック運送事業者大会」の開催中止が決定
7月 1日	▽「安全性優良事業所認定制度（Gマーク制度）の周知を目的に、全国38か所の主要サービスエリア・パーキングエリアにテールステッカー（写真⑨）を貼付しPR活動を実施（31日）
4日	▽「令和2年7月豪雨災害対策本部」（本部長・坂本克己全日本協会会長）を設置、緊急物資輸送等を実施（写真⑩）
9日	▽「第221回常任理事会・第186回理事会合同会議を開催
14日	▽「荷主対策の深度化に係る荷主に関する情報収集調査を東神トラックステーション（TS）など10TSで実施（10月22日）（写真⑪）

(2020年)

この1年

回顧

(肩書は当時)



運輸関係行政等の主な動向

1月 6日	▽厚生労働省、ハローワークのシステムおよびインターネットサービスを刷新
14日	▽国土交通省、「運転者職場環境良好度認証制度」Webサイトを開設
24日	▽国交省、令和元年度「事業用自動車健康起因事故対策協議会」（座長・酒井博（公財）大原記念労働科学研究所研究主幹）を開催
27日	▽「エコドライブ普及連絡会」「エコドライブ10のすすめ」を改訂・公表
29日	▽国交省、「中継輸送の取組事例集」公表
31日	▽厚生労働省、第1回「自動車運転者の労働時間等に係る実態調査検討会」を開催
2月 4日	▽世界保健機関（WHO）、新型コロナウイルス関連肺炎の発生状況に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言
5日	▽国交省、事業用自動車事故調査委員会による調査事実3件の調査報告書を公表
12日	▽警察庁、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた交通総量抑制対策の推進に関する通達を発出
14日	▽政府、大型車両の通行に係る手続きの合理化などの措置を盛り込んだ「道路法等の一部を改正する法律案」を閣議決定
12日	▽国交省、春の異動の分散などを経済団体等に要請、「分散引越」を呼びかけ
5日	▽国交省、「中京圏の新たな高速道路料金に関する具体方針」（案）を取りまとめ公表
12日	▽（財）日本海事協会、「運転者職場環境良好度認証制度」の愛称を「働きやすい職場認証制度」に決定
14日	▽国交省・経済産業省、全日本トラック協会などの関係事業者団体に対し、新型コロナウイルス感染症により影響を受ける下請等中小企業との取引に関する配慮について親事業者へ周知徹底するよう要請
21日	▽厚生労働省、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた企業の取り組みをまとめた「新型コロナウイルスに関するQ&A（企業の方向け）」を作成
25日	▽政府、「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を発表
26日	▽赤羽「嘉田国交大臣、一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃の告示に関して運輸審議会（原田尚志会長）に諮問
28日	▽国交省、全日本トラック協会に対し「台風等による異常気象時下における輸送の在り方について」を通達
3月 1日	▽（公財）運行管理者試験センター、令和元年度第2回「運行管理者試験」を中止
3日	▽「道路交通法の一部を改正する法律案」が閣議決定
10日	▽経産省、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている下請事業者との取引について、一層の配慮を親事業者に順次要請
23日	▽国交省、「3月～4月の引越予約状況」を公表
27日	▽国交省、「加工食品分野における物流標準化アクションプラン」を策定・公表
31日	▽国交省・経産省、「総合物流施策推進プログラム」を策定・発表
2月 1日	▽国交省、トラック運送業の担い手確保に向けたパンフレットと好事例集を策定・発表
7日	▽国交省、「置き配の現状と実施に向けたポイント」を策定・公表
2月 2日	▽「パートタイム・有期雇用労働法」施行
2月 7日	▽時間外労働の上限規制（年720時間・一般則）、中小企業にも適用開始
2月 2日	▽運輸審議会、一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃の告示に関する公聴会を開催
2月 7日	▽政府、埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・兵庫県・福岡県の7都府県に対し「緊急事態宣言」を発出。同日16日に40道府県を追加し、全都道府県に同宣言を発出。5月25日に緊急事態終了を宣言
8日	▽政府、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた緊急経済対策（事業規模総額約108兆円）を決定
10日	▽国交省、緊急事態宣言地域を対象に自動車検査証の有効期間を6月1日まで延長
12日	▽国交省、「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出を受けた事業の継続に係る要請等について（依頼）」を発出
13日	▽厚生労働省、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う雇用調整助成金の特例措置の追加実施を発表
14日	▽経産省、LINE公式アカウント「経済産業省 新型コロナウイルス事業者サポート」を開設
16日	▽国交省、新型コロナウイルス感染症による経済全般への甚大な影響を踏まえ、雇用維持に対して適切な配慮を行うよう厚生労働・総務・法務・文部科学大臣と連名で関係団体に対して要請
20日	▽運輸審議会、「標準的な運賃として定めることが適当」と答申
20日	▽国交省、自動車検査証の有効期間延長措置（6月1日まで）を47都道府県に拡大
20日	▽経産省、「物流分野における新しいモビリティサービス（物流MaaS）勉強会」（座長・石田東生国立大学法政大学名誉教授）による取りまとめを公表

22日	▽赤羽「嘉国交大臣(写真⑫)、栗田卓也国土交通事務次官、菰川直也自動車局長、高木勇人警察庁交通局長に業界の現状を説明
31日	▽宮崎T.Sを閉鎖
8月3日	▽社会資本整備審議会道路分科会第40回国土幹線道路部会(部会長・朝倉康夫東京工業大学環境・社会理工学院教授)に出席、新型コロナウイルス感染症対策に対応した高速道路施策に関して要望
4日	▽北海道トラック協会を皮切りに、各都道府県トラック協会で「標準的な運賃普及セミナー」を開催
20日	▽全ト協ホームページに「標準的な運賃」特設ページを開設
21日	▽令和2年度「トラックの日」ポスターデザインコンテストの結果を発表。清水幹雄氏(東京都)の作品がグランプリに
24日	▽自民党雇用問題調査会(松野博一会長)に対し雇用調整助成金の特例措置期間の延長に関する要望書を提出
25日	▽加藤勝信厚労大臣に対し雇用調整助成金の特例措置期間の延長に関する要望書を提出(写真⑬)
26日	▽坂本会長・菰川直也国交省自動車局長・伊地知英己国交省自動車局貨物課長と山本巧国交省道路局企画課長が共同記者会見を開催(写真⑭)
25日	▽北側一雄公明党副代表・公明党トラック議員懇話会会長に対し雇用調整助成金の特例措置期間の延長に関する要望書を提出
26日	▽道路委員会(寺岡洋一委員長)が初会合。委員会に先立ち吉岡幹夫国交省道路局長に業界の現状を説明
9月1日	▽第1回「小規模事業者コロナ時・災害時特別対策委員会」(委員長川吉野雅山全ト協理事・日本貨物運送協同組合連合会会長)を開催
17日	▽赤羽「嘉国交大臣、武田良太総務大臣に業界の現状を説明
25日	▽下村博文自民党政務調査会長、林幹雄同幹事長代理、岩井茂樹国土交通副大臣、小林茂樹国土交通大臣政務官に業界の現状を説明
10月1日	▽「トラック輸送に関する意識調査2020」を公表
7日	▽自民党国土交通部会の平口洋部会長に業界の現状を説明
8日	▽花博記念公園鶴見緑地(大阪市鶴見区)で第18回「トラックの森 植樹式を開催(写真⑮)
31日	▽第187回理事会を開催
8日	▽熊本県トラック協会(住永豊武会長)に対して「令和2年7月豪雨」の御見舞金を贈呈
11月6日	▽三次T.S、給油所を閉鎖
10日	▽吉岡幹夫国交省道路局長に対し、日貨協連とともに「高速道路料金の大口・多頻度割引利用額の一部還元措置について令和3年1月以降継続の緊急要望書」を提出
11日	▽麻生太郎財務大臣(写真⑯)と伊藤渉財務副大臣に対し税制改正・予算要望を実施
12日	▽吉岡幹夫国交省道路局長に対し「重要物流道路の指定に関する要望書」「令和3年度税制改正・予算に関する要望書」を提出
13日	▽竹下亘自民党T.S推進・道路調査会長に対し税制改正・予算要望を実施
12日	▽「標準的な運賃」普及を図るため、荷主業界向け専門紙16紙に国交省と連名で広告を掲出(写真⑰)
11日	▽自民党「T.S推進・道路調査会(竹下亘会長)に出席、高速道路料金等の引下げおよび道路整備の推進について説明
18日	▽古賀誠全国道路利用者会議会長に対し税制改正・予算要望を実施
19日	▽自民党「自動車議員連盟自動車政策懇談会」に出席、新型コロナウイルス感染症に係る各種支援措置の継続等を要望
12月3日	▽佐藤信秋自民党参議院議員に対し、日貨協連とともに税制改正・予算要望を実施
14日	▽第188回理事会を開催
15日	▽自民党トラック輸送振興議員連盟総会・公明党トラック議員懇話会に出席、税制改正・予算要望を実施
18日	▽加藤勝信内閣官房長官に業界の現状を説明
24日	▽2020年度安全性優良事業所(Gマーク事業所)として、9296事業所を認定、総認定事業所数は2万7065事業所に
15日	▽日本経済新聞朝刊に全7段サイズの広告「エッセンシャルワーカーとして奮闘するトラックドライバーの労働環境改善が必要で、安定した輸送を確保するため『標準的な運賃』をご理解ください」を掲出(写真⑱)
18日	▽2020年度引越事業者優良認定制度認定事業者を発表
24日	▽吉岡幹夫国交省道路局長に対し「特殊車両通行許可に関する要望書」を提出

令和2年 トラック 年表



24日	▽国交省「標準的な運賃」を告示
25日	▽厚労省、雇用調整助成金のさらなる拡充実施を発表
27日	▽経産省、持続化給付金の申請要領等(速報版)を公表
28日	▽国交省・農林水産省・経産省「食品流通の合理化に向けた取組について(第1次中間取りまとめ)」を公表
5月7日	▽国交省、自動車検査証の有効期間が令和2年6月1日より30日の自動車について、全国一律に7月1日まで有効期間を延長すると発表
11日	▽厚労省、令和2年度の労働保険料等の申告期限・納付期限(年度更新期間)を8月末まで延長すると発表
15日	▽国交省、全ト協に対し、事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止等法令遵守の徹底について再要請
20日	▽「物流生産性向上のための特殊車両の新たな通行制度の創設」、「国による地方管理道路の災害復旧等を代行できる制度の拡充」などが盛り込まれた「道路法等の一部を改正する法律」が参議院で可決・成立(5月27日公布)
27日	▽政府、新型コロナウイルス感染症対策第2次補正予算案(事業規模117・1兆円)を閣議決定
6月2日	▽「改正道路交通法」が衆議院本会議で可決・成立(6月10日公布)
5日	▽「改正自動車運転処罰法」が参議院本会議で可決・成立(6月12日公布)
8日	▽国交省「新たな広域道路ネットワークに関する検討会」(座長・朝倉康夫東京工業大学環境・社会理工学院教授)の中間取りまとめを公表
12日	▽厚労省、第2回「労働政策審議会労働条件分科会自動車運転者労働時間等専門委員会」(委員長・藤村博之法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授)を開催
18日	▽国交省「物流事業者が利用する休憩施設の環境整備」など新型コロナウイルス感染症感染拡大に対応するための当面の道路施策を発表
30日	▽国交省社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会(部会長・石田東生筑波大学名誉教授・特命教授、赤羽嘉国交大臣に対し、道路政策ビジョン「2040年、道路の景色が変わる」を手交
7月6日	▽改正道路交通法施行
16日	▽国交省、令和2年度第1回「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会」(委員長・野尻俊明流通経済大学学長)をWeb会議形式で開催
21日	▽国交省「運輸防災マネジメント指針」を策定・公表
29日	▽第1回2020年代の総合物流施策大綱に関する検討会(座長・根本敬則敬愛大学教授)を開催。業界団体等へのヒアリングなど複数回検討会を開催し、12月22日の第7回有識者検討会で提言を取りまとめ
31日	▽経産省「物流Maas(物流分野における新しいモビリティサービス)」に関する今年度の取り組み等を公表
8月21日	▽西日本高速道路(株)(NEXCO西日本)、令和2年7月豪雨に伴う取り組みの一環として、全国の高速道路で初めてタンクローリーのエスコート通行方式による燃料輸送を実施
27日	▽第9回「運輸安全マネジメント普及・啓発推進協議会」を開催
28日	▽国交省、今年度より「働きやすい職場認証制度」(正式名称・運転者職場環境良好度認証制度)を創設すると発表(9月16日受付開始)
27日	▽厚労省、第3回「労働政策審議会労働条件分科会自動車運転者労働時間等専門委員会」を開催
28日	▽政府、雇用調整助成金の特例措置を12月末まで延長すると発表
8月16日	▽国交省、事業用自動車事故調査委員会が過去5年間の総括と今後の同委員会のあり方についての方向性を取りまとめた調査報告書を公表
18日	▽菅義偉内閣発足。国交大臣には赤羽嘉氏が留任
25日	▽国交省・厚労省「加工食品物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会飲料・酒物流分科会」の初会合を開催
10月5日	▽国交省社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会(部会長・朝倉康夫東京工業大学環境・社会理工学院教授)「持続可能な国土幹線道路システムの構築に向けた取組」の中間取りまとめを公表
30日	▽厚労省、第4回「労働政策審議会労働条件分科会自動車運転者労働時間等専門委員会」を開催
5日	▽国交省、全ト協等に対し「大型車の車輪脱落事故防止に係る令和2年度緊急対策の実施について」を通告
27日	▽国交省、警察・高速道路会社等と合同で「過積載車両に対する首都圏合同取締」を実施
11月5日	▽厚労省、雇用調整助成金の特例措置を令和3年2月末まで延長することを発表
12月1日	▽車両制限令違反(軸重)の取締りおよび特殊車両通行許可基準(車幅)の見直しを実施

特集

トラック運送業に係る「標準的な運賃」の届出に向けて

第3回（最終回）「標準的な運賃」のさらなる浸透へ

国土交通省は、改正貨物自動車運送事業法に用に向けた具体的な取り組みを進めていきましより設けられた「標準的な運賃の告示制度」に基づき、今年4月に標準的な運賃の告示を行いました。

標準的な運賃は、運送事業者が法令を遵守して持続的に事業を運営する際の参考となる運賃を示すことにより、トラック運送業における取引の適正化・労働条件の改善を促進するために定められたものです。

本特集では3回にわたり、標準的な運賃について紹介しています。取引の適正化を通じてトラックドライバーの労働条件を改善し、持続可能な物流を実現していくために、標準的な運賃の活



運賃表や届出様式などはこちらのQRコードからご覧いただけます。

①「標準的な運賃」は令和5年度末までの時限措置

運転者の労働環境改善への原資を確保するため
速やかな運賃・料金の見直し、届出に向けた検討を

「標準的な運賃」の告示は重要な社会インフラであり、重要な経済活動・国民生活を支えるトラック運送業の健全な発達を図るために規制の適正化を図るほか、令和6年度から、トラックドライバーの時間外労働の罰則付き上限規制(年960時間)が設定されることを踏まえ、ドライバー不足による運送事業者は、罰則付

② 荷主企業への周知活動

パンフレット等を全国の荷主企業に送付

日本経済新聞等への広告も掲載

全日本トラック協会では国土交通省と連携し、持続可能な物流を実現させるために、荷主企業等に対して、標準的な運賃の理解促進に

③ 標準的な運賃の告示制度に関するパンフレットの作成

全土協では、国土交通省と連携し、パンフレット(写真)を作成し、荷主企業向けに作成した。

トラック輸送の「標準的な運賃」が定められました

国土交通省では、トラックドライバーの労働条件の改善・ドライバー不足の解消を図り、安定した輸送力を確保するため、トラック運送事業者が法令を遵守して持続的に事業を行う際の参考となる標準的な運賃の告示を行いました

トラック輸送の「標準的な運賃」にご理解・ご協力をお願いいたします

国土交通省 JTA 全日本トラック協会

「標準的な運賃」に係る荷主業界向け専門紙への広告

トラック輸送の「標準的な運賃」が定められました ～持続可能な物流を実現し、荷主の皆さんの輸送ニーズに適確に対応するために～

令和2年4月、国土交通大臣によりトラック運送業の「標準的な運賃」が告示されました。トラックドライバーの労働条件の改善・ドライバー不足の解消を図り、安定した輸送力を確保するため、法令を遵守して持続的に事業を行う上で参考となる運賃を告示したものです。



標準的な運賃は、以下のQRコードからご覧いただけます。

トラック 標準的な運賃で検索して下さい。

トラック 標準的な運賃 検索

表「標準的な運賃」に係る荷主業界向け専門紙広告掲載紙一覧(16紙)

日刊建設工業新聞	鉄鋼新聞	セメント新聞	日本食糧新聞	サッシタイムス	日本物流新聞
日本農業新聞	化学工業日報	日刊自動車新聞	ゴムタイムス	日刊木材新聞	
日刊紙業通信	農研タイムス	繊維新聞	みなと新聞	ガラス新聞	

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

新型ギガは車両周囲の歩行者や
自転車を検知、警報を発し、安全運行を支えます。

クラス唯一
全方位検知※1

ブラインドスポットモニター(BSM)

キャブ四方に近距離ミリ波レーダーを配し、死角エリアの自動車・バイク・自転車・歩行者等を検知し、アラームと警告灯でドライバーに注意を喚起します。

※ブラインドスポットモニターは、ワイパー使用時は作動しません。

※1,2020年12月現在、いすゞ調べ

歩行者・自転車も検知

プリクラッシュブレーキ(衝突回避支援/衝突被害軽減)

車両前方をミリ波レーダーとカメラで二重検知し、衝突の危険が高まると警報および緊急ブレーキで衝突回避や被害軽減に貢献します。

●先進安全装置は、ドライバーの安全運転を支援するシステムであり、車両の限界を超えた走行を可能にするものではありません。本装置を過信せず、つねに安全運転を心がけてください。

もっと走れる明日のために。

NEW GIGA



ドライバーの
死角も、
ギガは見ている。

ぶつからない車を目指して。



動画公開中!

※駐車台数は大型車とトレーラの台数の合計。なお、諫早TSは5台の中型車を含む。

年末年始・輸送繁忙期の事故防止対策の徹底を

「飲酒運転」「車輪脱落事故」「雪道での事故」を防ぎましょう！

図2 車輪脱落を防ぐ4つのポイント

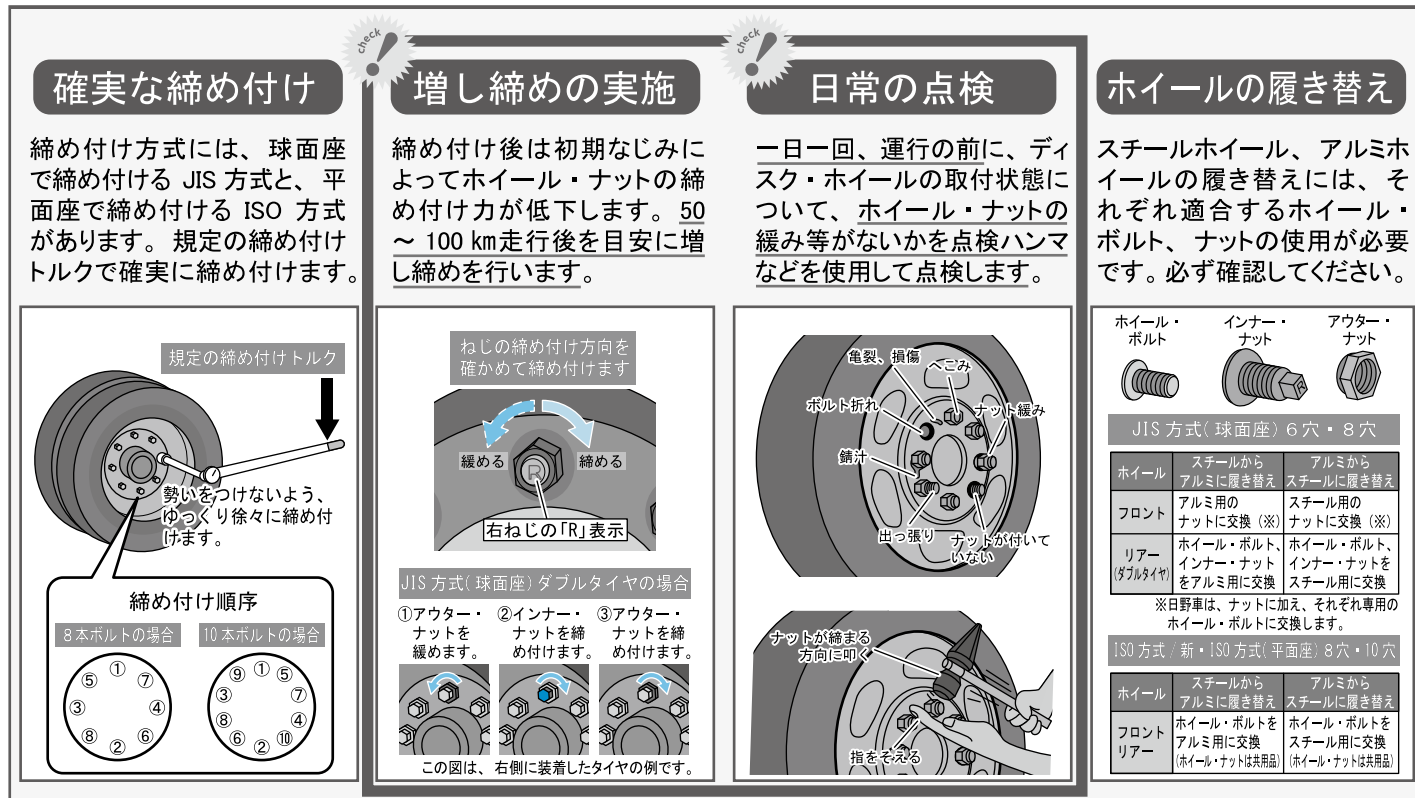
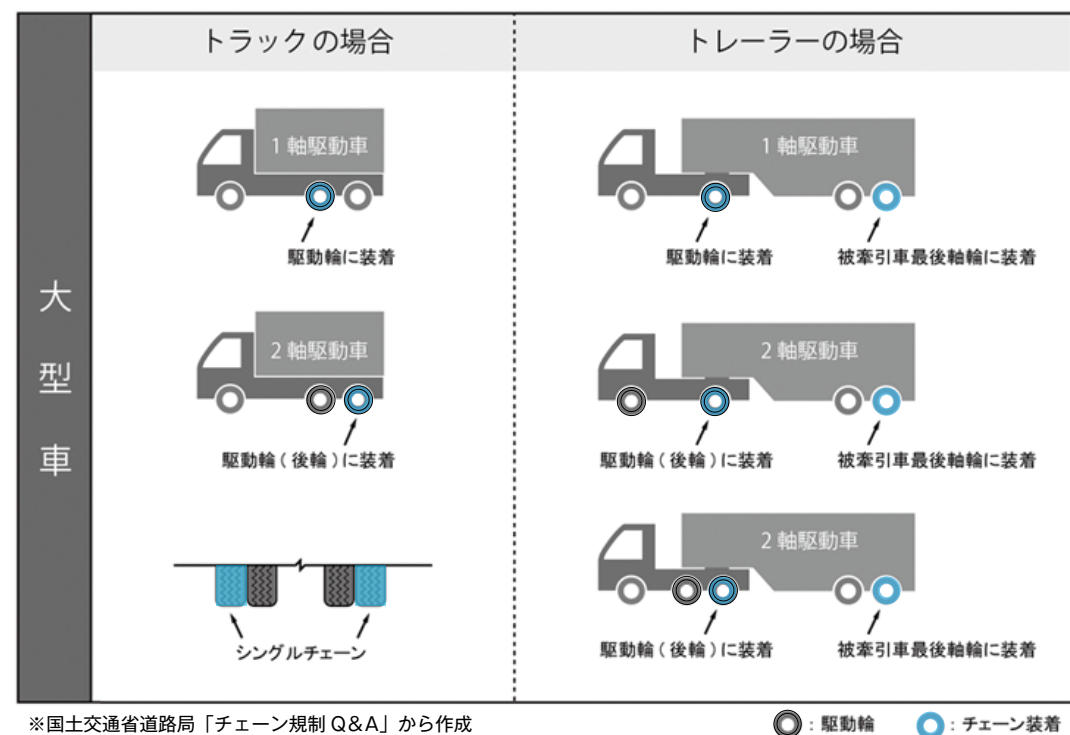


图3 雪道对策



※国土交通省道路局「チェーン規制 Q&A」から作成

されて
 る時は
 要な措
 を講じ
 べき」
 定めて
 ます。
 雪注意
 が発令
 されると
 測され
 場合
 は、着
 主・発
 主等と
 連携を
 しつつ
 ドライ
 ーの命
 大切な
 物を守
 ための
 動の実
 に取り
 みまし
 う。

大雪注意報発令時には
ドライバーと荷物を守るための行動を

近年は、12月～1月に
予想を超える大雪となる
ケースが増えており、適
切な雪道対策が求められ
ます。

もし、交通事故やスリ
ップ、大雪等でトラック
が立ち往生してしまう
と、周辺道路の大渋滞を
招き、迂回路のない地域
等による異常気象時下に
おける輸送の在り方に
ついて」では、「大雪注

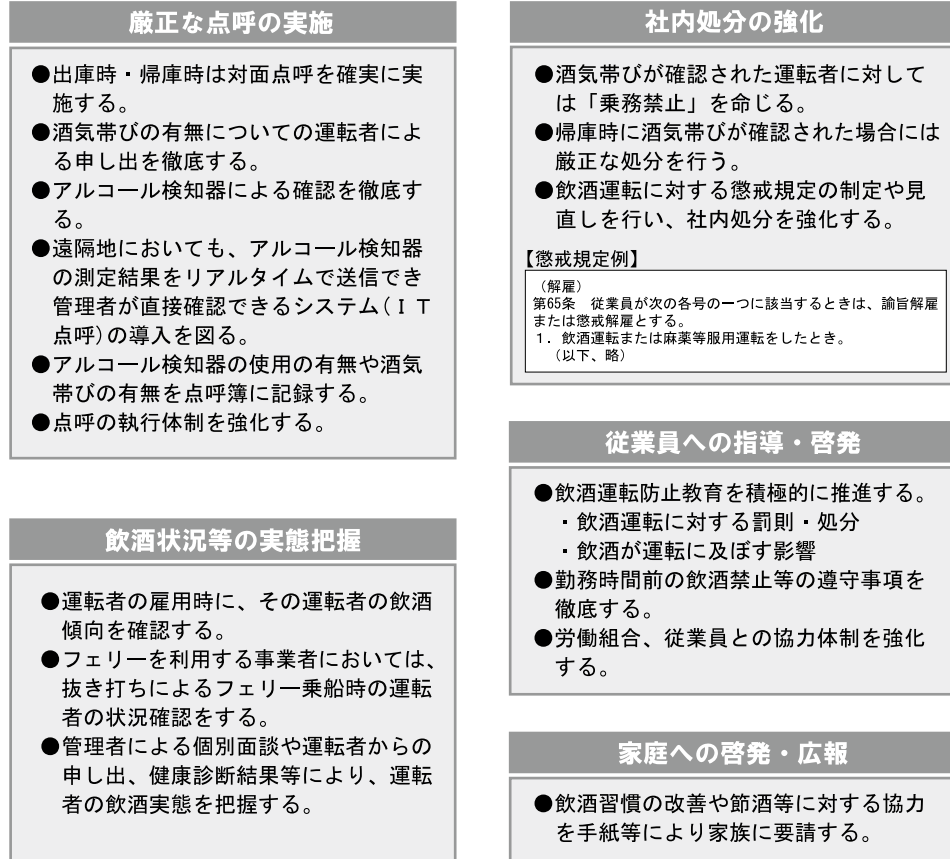
では大混乱を来します。
降雪地域を運行するド
ライバーは、タイヤチェ
ンなどの携行品を必ず携
行するなど、雪道対策
圖3を完全に整えてから
出発してください。

なお、今年2月に発出
された国交省通達「台風



全ト協HP「雪道対策」QRコード

図 1 飲酒運転防止対策



国交省 事業用自動車の年末年始安全総点検における点検実施状況の査察を実施

**安全総点検実施期間は1月10日まで
重点的点検事項実施の徹底を！**

国土交通省は12月11日、関東運輸局と合同で、事業用自動車の年末年始安全総点検における点検実施状況の査察を行った。

国交省では、12月10日(木)～令和3年1月10日(日)を安全総点検実施期間と定めている。また国交省自動車部では、①健全管理体制の状況

期間と定めている。また国土交通省自動車局では、①健康管理体制の状況、②運転者による過労運転を行わせないための安全対策の実施状況、③運転者に対する飲酒運転や薬物運転を行わせないための安全対策の実施状況、④車両の日常点検整備、定期点検等の実施状況（特に大型自動車の車輪脱落事故防止対策およびスペアタイヤ等の定期点検実施状況）——などを、同期間に重点的に取り組む点検事項と定め、運送事業者に対して実施の徹底を呼びかけている。

今年度のトラック運送事業者を対象とした査察は、日本通運(株)首都圏支店移転(越第二営業部田端作業課(東京都北区))で実施。山田知裕国交省自動車局審議官らが、内田優日本通運移転(越第二営業部長)から安全対策などを聴取。その後、運転者が休憩の際に使用するスタッフルームや点呼場での点呼の様子、また車両の日常点検整備の様子などを査察した。

山田国交省自動車局審議官（右から2人目）
らが、運転者が休憩の際に使用するスタッフ
ルームの査察を実施

車両の日常点検整備、定期点検整備等の実施状況についても査察を行った

2020・12・15

こちら広報室 四季折々 197

▼196
1（昭和
36年）
NHK総
合テレビ

で「夢であいましょう」という番組が始まりました。土曜日22時から放送にもかかわらず高視聴率を得ました。司会中は島弘子（途中から黒柳徹子が担当）で、若き日の坂本九や渥美清などが出演し、歌や踊りとコントを織り混ぜたバラエティ番組の走りでした。米国のビルボードチャート3週連続1位に輝いた『上を向いて歩こう』この番組のために作詞・永六輔と作曲・中村八大の「六・八コンビ」の手により作られたものでした。▼テレビ草創期の番組を幾つか見てみると、視聴者が自然体で番組に溶け込める、確かな要素がありました。華美でなく、媚俗作りもなく、制作者が楽しんで番組作りをしている雰囲気、と奔々と伝わってきました。振り返ると、現代と比べ伸び伸びとした自由闊達な時代だったのですね。友人の阿久津君は、そんなテレビ制作に関わりたくて、専門学校を経て舞台の小道具屋に仕切ることになり、『8時だよ！全員集合』など多くのバラエティ番組組の裏方を務めました。会ったたび、飲まれたに彼は、「台本に書かれた文字の世界観を具体的に映像に表して伝えていく作業は大変だけれど達成した時の満足感は格別だ」と熱く語っていました。昨年の春に、久しぶりに有楽町で待ち合わせ

せした彼は、相変わらずエネルギーッシュでした。様々な舞台やイベントの演出の一部分を担う喜びに溢れて、目が輝いていました。▼彼の彼も病魔に倒れ、二度と現場に復帰することは叶いませんでした。彼とは不思議な縁があり、中学・高校で一度も同じクラスにならなかった友情を育みながら、中でも軽トラでの「ちり紙交換」のアルバイトは、彼が車の運転を、私がマイクを担当し、「J町内」の皆様、こちらは毎度お馴染みのちり紙交換です。ご家庭で不要になりました古新聞・古雑誌はごいしませんかと住宅街をフクロノと走行し、声が掛かった家の前に車を停めれば差し出された古新聞を計りにかけ、その重さによってトイレットペーパーと交換しました。1回の交換アナウンスで複数の家から「ちこち」と声がかかるマンションは効率的でしたが、当時はエレベーターの設置が少なく、特に高層階から手を降られる対応に苦慮しました。▼彼は今、春・隅田川近くのお寺で静かに眠っています。お寺近くの土手堤には、春になると一斉に桜が開花して、行く人々の目を惹きつけてくれます。彼がその地に埋葬されるのを望んだのは、桜を小道具に見立て、隅田川を舞台に例えたお芝居の演出を試みたのかもしれないと、言えやったり」とお嬢様の横で「こやかに微笑み、人差し指を鼻の下にのぞく癖と共に、彼の柔和な顔が思ひに浮かびます！

（山崎 蕙）

冬 みち情報の確認と 万全の準備を!

例年、国道4号、国道13号では
大型車が登坂不能で立ち往生
しています。

路面の凍結・積雪時は、
車のスピードを落とし、
十分注意して運転してください。



スリップによる
立ち往生で
渋滞発生!

チェーン
未着用車

集中的な大雪時には、予防的な通行規制を行う除雪を
実施する場合があります。
大雪が予想される場合は気象情報・道路情報に
留意いただき、不要不急の外出はお控えください。

スリップによる立ち往生が多い箇所



福島市伏拝
二本松市上竹

国土交通省 東北地方整備局

福島河川国道事務所

道路の現状を発見したら 道路緊急ダイヤル
#9910 (24時間受付無料)

冬みち情報は
こちらから



Twitterでも
情報発信
しています



東北中央道
道路情報
メール配信は
こちらから



☎ 024-546-4331(代)



ZOOMによる



東海電子株式会社

無料WEBセミナー開催のお知らせ



健康を守るための アルコール基礎知識セミナー

講座1 アルコール「1単位」と体質
講座2 「酔い」の正体とは？
講座3 「アルコール依存症」の予防と早期発見

週末開催！日々の飲酒見直し講座

2020年12月19日(土)	10:30～12:00
	13:30～15:00
	15:30～17:00
2020年12月25日(金)	13:30～15:00



飲酒について悩まれている方、そのご家族の皆様必見です!!
ぜひご参加ください

コロナ禍における 感染防止のための 安全な点呼のあり方とは

- ◆より安全な対面点呼とは？
- ◆感染防止と安全管理を両立する、新しい点呼形態の提案

2020年12月17日(木)	10:30～12:00
2020年12月21日(月)	13:30～15:00





東海電子株式会社

<https://shop.tokai-denshi.co.jp>

東海電子 セミナー

検索